

国際ロータリー第2620地区
静岡第5グループ



週報 パワー浜松ロータリークラブ

もう一步前へ！

RI 会長 フランチェスコ・アレツツォ / 第 2620 地区ガバナー 稲葉雅之 / 会長 加藤恵司 / 幹事 鈴木 亮
〒430-7733 浜松市中区板屋町 111-2 オークラクトシティホテル浜松内 Tel:053-452-0800
Email:info@power-hamamatsurc.jp http://www.power-hamamatsurc.jp
創立：2002 年 10 月 22 日 認証伝達式：2003 年 4 月 29 日 スポンサークラブ：浜松中 R C

よいことの
ために
手を取りあおう

Rotary



第1025回例会7月29日(火)AM7:30~8:30

- 会場：オークラアクトシティホテル浜松 3 階 チェルシーの間
- 司会：鷺津有一 末広さくら
- 点鐘：加藤恵司
- 週報：三枝潤也
- ロータリーソング：「奉仕の理想」
- ゲスト：米山記念奨学生 オウ・ウテイさん

出席報告/スマイル報告

会員数 64 名 (内出席免除会員 3 名)
出席数 51 名 出席率 83.61%

スマイル提出者氏名掲載

- ・安間孝明さん
- ・長谷川隆是さん

会長挨拶 会長 加藤恵司

先週の金曜、土曜、日曜と娘たちの家族と鳥羽の水族館とスペイン村に行ってきました。金曜、土曜は王雨婷さん、曾布川さんもお誘いし、水族館と花火を楽しみました。

確か王さんのウエルカムパーティの時だったと思いますが、ひとみさんが隣に座っていて王さんが書いたカワウソのイラストを見せてもらった時、周りのみんなが「これはラッコだ。」と指摘したら、王さんはラッコを見たことがないとの事でしたので、たまたま鳥羽の水族館に行く予定を立てていた我々と一緒に行くこととなりました。曾布川さんには大変ご迷惑をおかけしましたが、第 2 カウンセラーとのことでご協力お願いしました。実際見てみたら全然違いました。

鳥羽の水族館は娘が小さい時から何回も行きましたが、今回は娘の旦那のついででバックヤード見学をすることができました。夜は花火大会もあり楽しいひと時を過ごしました。二日目は遊園地へ行きました。皆さんもご経験があると思いますが、孫と夏の遊園地に行くとうなるのかをしっかりと味合わせて頂きました。

以前、鷺津さんから山梨への家族旅行の話聞いた時に「娘家族は富士急ハイランドに行くけどわたしは絶対行かない。」と力説されていたけど、今ならよく分かります。

今日の議事は財団プログラム委員会の担当となります。
地区補助金を使った、かなりボリュームのあるプログラムとなっておりますので、積極的に参加して自分なりのロータリー活動の楽しみを見つけて頂きたいと思います。



幹事報告

1. 古着でワクチンを 9 月の最終例会まで受付ています。提供して頂ける方は幹事までご連絡ください。
2. 奥山会員より認知症セミナー開催の案内を頂きましたので、回覧いたします。
参加希望者は各自お申込みください。
3. 7/26 に地区の会員増強セミナーに参加してきました。
内容についてはまたどこかのタイミングで会員の皆様に差し込みをさせて頂きたいと思います。
4. 例会終了後に役員理事会がございす。出席義務者の方は終了次第メイフェアの間にお集まりください。

米山奨学生 オウ・ウテイさんの中国語講座



中国語の 1.2.3.4.5 (イー、アール、サン、スー、ウー) までと、曜日についての学びました。

中国では月曜日を週の初めとして、シンチイー、シンチアール、シンチーサン、シンチースーと数えていきます。

委員会報告

【7月ハッピーバースデー】

9 日森上達幸さん、12 日後藤達朗さん、22 日奥山恵理子さん、28 日鷺津有一さん

議事

「地区補助金を用いた学習支援教室への支援活動について」

担当／財団プログラム委員会



地区補助金とは

ロータリー財団の使命と一致するプロジェクトに充てるために地区に財団より支給されるお金。

地区管理のもと各クラブに分配されクラブごとに事業に使用できる。

クラブの人数によって支給額が変わり、パワー浜松ロータリークラブは70人以下のクラブなので、

27万円（事業費の上限2/3）まで申請可能。

ただし今年は補助金が15%カットされて229,500円が支給され、クラブからの予算30万円を合わせて528,500円の事業を行う。

2022年からは、こども食堂・お弁当配布事業を2025年まで展開した。

今年度の地区補助金事業については、これまでの経緯とご縁を考慮して、ひまわり会、寺子屋しんづに対して行う。

ひまわり会は、シングルマザーの世帯を主な対象とした学習支援事業。

寺子屋しんづは、社会福祉法人ほなみ会が運営している学習支援事業。

ひとり親家族や就学支援世帯、生活保護世帯などの子どもたちに「居場所および学習の場」を提供している。

小学生11人、中学生5人、計16人（13世帯）が利用している。

この施設の地域には約50世帯に支援が必要な世帯があるとされている。

2025-26年度 地区補助金の申請内容	
プロジェクト名	・学習支援教室「寺子屋しんづ」「ひまわり会」等を通じての生活困窮世帯支援
主な受益者	・経済的に恵まれない人
活動の目的・効果	・7. 地域社会発展 / ③食料・飢餓
支出総額	・529,500円

2025-26年度 ロータリー会長のスピーチ



【パワー浜松ロータリークラブの支援活動】

<学習支援>

学習ボランティア派遣、学習用書籍提供

学習ボランティアへの参加をお願いしたい。

8回×3人派遣 計24人

<体験支援>

浜松科学館訪問、クリスマス会実施

9月6日（土）子どもたちを浜松科学館に招待し、プラネタリウムなどを鑑賞

クリスマス会では演奏会など予定

<生活支援>

菓子パン提供、食料・雑貨の提供

クリスマスケーキ配布を予定

詳細は財団プログラム委員会まで

